東京医科大学ＧＰＡ実施要領

参考（第31 条第２項関係）

東京医科大学ＧＰＡ（Grade　Point　Average）実施要項

1 目 的

この要項は、客観的な評価システムとして国際的に認知されているＧＰＡ制度に関する必要な事項を定め、学生の学習到達度を明確化して、学修指導と教育の質の保証に資することを目的とする。

2 成績評価区分及びGrade Point（以下ＧＰ）の取扱いについて

下表の評価区分により各科目の学年成績に対して１単位当たりそれぞれPointを付与する。

評 価	評 点	評　価　内　容	ＧＰ	判定
S（秀）	100 ～ 90 点	到達目標を十分に達成しており、極めて優秀な成績を示している。	4	合格
A（優）	89 ～ 80 点	到達目標を達成しており、優秀な成績を示している。	3	合格
B（良）	79 ～ 70 点	到達目標の達成は、望ましい水準に達しており、妥当な成績を示している。	2	合格
C（可）	69 ～ 60 点	到達目標の達成は、望ましい水準には不十分だが、不合格ではない。	1	合格
D（不可）	59 点以下	不合格	0	不合格

3　ＧＰＡ算出方法

$$\text{①当該年度 GPA} = \frac{\text{Sの取得単位数}\times 4(\text{GP}) + \text{Aの取得単位数}\times 3(\text{GP}) + \text{Bの取得単位数}\times 2(\text{GP}) + \text{Cの取得単位数}\times 1\,\text{GP}) + \text{Dの取得単位数}\times 0\ (\text{GP})}{\text{当該年度履修単位数（D の単位数を含む）}}$$

$$\text{②累積 GPA} = \frac{\text{Sの取得単位数}\times 4(\text{GP}) + \text{Aの取得単位数}\times 3(\text{GP}) + \text{Bの取得単位数}\times 2(\text{GP}) + \text{Cの取得単位数}\times 1(\text{GP}) + \text{Dの取得単位数}\times 0\ (\text{GP})}{\text{総履修単位数（D の単位数を含む）}}$$

※小数第３位を四捨五入する。

4　ＧＰＡの利用について

(1) 学年末成績にＧＰＡを併記するとともに、学年平均ＧＰＡを公開する。

(2)　翌年度における学年担任教授及び相談教員等からの成績不振者学習指導等に関する参考資料とする。

(3) 退学勧告に使用する。

5　成績証明書について

授業科目名と成績評価（Ｓ、A、B、C）を記載する。留学等でＧＰＡが要求される場合は、英文成績証明書にＧＰＡを記載する。

6　適用

この要項は、平成26 年度の入学者から適用する。